## Panasonic



顔認証付きカードリーダー

品番 XC-STFR1J-MN





このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

● 取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。

● イラストや機能、画面、仕様など本書の内容に関して、将来予告なしに変更することがあります。

この取扱説明書の記載内容は2024年4月1日現在のものです

PYQP1040ZCD/J1

F0821-1042

	_
1 本体と付属品の確認	3
2 各部の名称と働き	4
2.1 正面側の名称と働き	4
2.2 背面側の名称と働き	5
3 接続と準備	6
3.1 背面のケーブルカバーを開ける	6
3.2 本機に各ケーブルを接続する	6
3. 3 全体接続図	7
3.4 背面のケーブルカバーを閉める	7
4 本機のセットアップ	8
4.1 セットアップ済み資格確認端末の準備	8
4.2 資格確認端末にアプリケーションソフトをインストール	8
4.3 OS の設定確認	. 17
4.4 ランタイムソフトのインストール	.22
4.5 アプリケーションソフトの個別設定	.23
4.6 アプリケーションソフトの動作確認	.25
5 管理画面について	.28
5.1 管理画面の表示項目について	.28
5.1.1 アプリケーションソフトの運転モードについて	.29
5.1.2 アプリケーションソフトの状態について	.29
6 アプリケーションソフトの起動と終了	.30
6.1 アプリケーションソフトの起動方法について	.30
6.2 アプリケーションソフトの終了方法について	. 31
7 アプリケーションソフトのアンインストール	.32
7.1 XC-STFR1J-MN 用アプリケーションソフトのアンインストールについて	.32
7.2 XC-STFR2J-MN 用アプリケーションソフトのアンインストールについて	.33
8 ログイン ID(顔認証用アカウント)の切り替え手順について	.34
9 故障かな!?	35
10 お手入れ	.37
11 ソフトウェアライセンス情報について	.38
付録 A:クリアスクリーンツールの機能について	.39
付録 B:アプリケーションをアンインストールする前に	.50

#### 1本体と付属品の確認

お買い上げいただいたパッケージの中には以下のものが入っています。お使いになる前に ご確認ください。万一、不足しているものがあった場合は、お買い上げの販売店もしくはご 相談窓口にご連絡ください。

●本体 1台

(のぞき見防止フィルター付き)



●ACアダプター 1個



●電源コード 1本 (約 1.9 m)



●USBケーブル 1本 (約3m)



●DVD 1枚
 ・アプリケーションソフト
 ・取扱説明書(本体編) 本書



●取扱説明書 準備編 1冊

※製品のイラストは、実物と異なる場合があります

## 2 各部の名称と働き

各部の名称と働きを説明します。

## 2.1 正面側の名称と働き



番号	名称	働き
1	顔認証カメラ	マイナンバーカード所有者の顔を撮影します
2	タッチパネル付きディスプレイ (のぞき見防止フィルター付き)	画面表示と各操作を行います
3	カード置台	マイナンバーカードを置く場所です

## 2.2 背面側の名称と働き





番号	名称	働き
1	ケーブルカバー	ACアダプター、USBケーブルの抜き差し、通電 状態確認の際に外します
$\bigcirc$	通風孔	内部の熱を逃がします
3	通電ランプ	通電状態のときにランプ(緑色)が点灯します
4	DC IN端子	付属のACアダプターのDCコードを接続します
5	USB 3.0 Type-B ポート	付属のUSBケーブルを接続します

#### 3 接続と準備

本機と資格確認端末の接続を説明します。 以下、手順の通りに接続作業を実施してください。 ・電源コードをコンセントに差し込む作業は最後に実施してください

#### 3.1 背面のケーブルカバーを開ける

①背面のケーブルカバーのフックを押しながら

②手前の方向に開けます





#### 3.2 本機に各ケーブルを接続する

①本機のUSB 3.0 Type-B ポートに付属のUSBケーブルを接続します ・根元までしっかりと差し込んでください

②USBケーブルをケーブルフックに固定します

③本機のDC IN端子に付属のACアダプターDCコードを接続します ・この状態で電源コードをコンセントに差し込まないでください

④DCコードをケーブルフックに固定します



#### 3.3 全体接続図

①本機に接続したUSBケーブルを資格確認端末に接続します

- ・資格確認端末は、USB3.0対応ポートに接続してください
- ・接続先ポートがご不明な場合は、PC メーカー様へお問い合わせください
- ・USB ケーブルは、根元までしっかりと差し込んでください

②電源コードをコンセントに差し込みます

③通電ランプのランプ(緑色)が点灯することを確認します (本機は、通電状態になってもアプリケーションソフトを動作させるまで動作しません)



#### 3.4 背面のケーブルカバーを閉める

①背面のケーブルカバーのツメを本体のミゾに合わせて

②本体側に押して閉めます





#### 4 本機のセットアップ

本機を動作させるために必要な顔認証付きカードリーダーアプリケーションソフト(以下、ア プリケーションソフト)をインストールする手順について説明します。

- ※事前に本機が通電状態であること、および資格確認端末と接続されていることをご確認 ください(→「3.3 全体接続図」参照)
- ※本機のアプリケーションソフトをインストール後、動作確認を実施いただく手順があります その際、マイナンバーカードが必要となりますので事前にご準備ください
- ※OSS や他社製品のライセンスや使用許諾について事前にご確認ください (→11 ソフトウェアライセンス情報について)

#### 4.1 セットアップ済み資格確認端末の準備

取扱説明書(準備編)<sup>※1</sup>の4.5 資格確認端末のセットアップ作業を完了(および資格確認サーバとの接続が完了)している資格確認端末をご準備ください。

※1 本書とは別の紙媒体の説明書となります

#### 4.2 資格確認端末にアプリケーションソフトをインストール

本機を動作させるためには、資格確認端末にアプリケーションソフトをインストールする 必要があります。アプリケーションソフトは、付属のDVDに収録されていますのでご準備 ください。

- ※資格確認端末に DVD ドライブが内蔵されていない場合は、別途、お客様自身で DVD ドライブをご準備ください
- ①資格確認端末のCD/DVDドライブを開けて、ディスクトレイに付属のDVDをセットし CD/DVDドライブを閉じてください
- ②Windows キー+『E』でエクスプローラを起動し、CD/DVD ドライブを選択してく ださい
- ③「アプリケーションソフト」のフォルダをクリックし、配下に配置されているファイル 『Installer.exe』をダブルクリックしてください

※アンインストール時にもこのフォルダ配下のファイルを使用しますので「アプリケーションソフト」フォルダごと、デスクトップ等のローカルディスクにコピーすることを推奨 致します ④インストーラー選択画面が表示されますので、「XC-STFR1J-MN」が選択されていることを確認し、『選択』ボタンをクリックしてください

帰 インストーラ選択画面	_		×
セットアップする機器を選択	してくださ	い	
お使いの機種は			
XC-STFR1J-MN XC-STFR2J-MN			
選択 閉じる	枠の ご確能	箇所を 忍ください	

※すでに「XC-STFR2J-MN」のアプリケーションソフトがインストールされている場合 は、下記のようなメッセージが表示され、インストールが中断します ④の手順を実施する前に必ず「XC-STFR2J-MN」アプリケーションソフトのアンイン ストールを実施してください。(→7.2参照)

インストーラ選択画面	×
XC-STFR2J-MN用アプリケーションが既にインストールされています。	
ОК	
インストーラ選択画面	×
XC-STFR2J-MN用のアプリケーションをアンインストールしてから再度実行し てください。	
ОК	

下記確認画面が表示されたら『はい』ボタンをクリックしてください

	ユーザ- アカウント制度 この不明な発行元からのアプリがデバイスに変更を 加えることを許可しますか?	×
『はい』ボタン	Installer.exe 発行元:不明 ファイルの入手先: このコンビューター上のハードドライブ 詳細を表示	
-	du uuž	

⑤インストーラー画面が起動しますので『インストール』ボタンをクリックしてください

顧認証付きカードリーダー装置連携アプリケーションインストーラ		-			
顔認証付きカードリーダー装置 連携アプリケーション インストーラ			x	アプリケーションインストーラ	顔認証付きカードリーダー装置連携
インストール対象         ステータス           アプリケーション         未インストール           モデルファイル         未インストール           アップデートアプリ         未インストール           タッチパネルドライバ         キインストール           カードリーダードライバ         キインストール           インストール         ワウインD登録           閉じる         閉じる			ō	ジリーダー装置 ョン インストーラ	顔認証付きカー 連携アプリケーシ
アプリケーション     未インストール       モデルファイル     未インストール       アップデートアプリ     未インストール       タッチパネルドライバ     未インストール       カードリーダードライバ     未インストール       インストール     ログインD登録       閉じる     閉じる				ステータス	インストール対象
モデルファイル 未インストール アップデートアプリ 未インストール タッチパネルドライバ 未インストール カードリーダードライバ 未インストール インストール ログインD登録 閉じる				未インストール	アプリケーション
アップデートアプリ タッチパネルドライバ カードリーダードライバ インストール パンストール 日ワインD登録 閉じる				未インストール	モデルファイル
タッチパネルドライバ 未インストール カードリーダードライバ 未インストール インストール ロワインD登録 閉じる				未インストール	アップデートアプリ
カードリーダードライバ 未インストール 『インストール インストール ロワインD登録 閉じる				未インストール	タッチパネルドライバ
インストール ログインD登録 閉じる				未インストール	カードリーダードライバ
	·ル』ホ∙	+ 『インストール』 	ログインID登録 閉じる	1)21-11	

インストールが開始されます(数分かかります)

#認証付きカードリーダー# 顔認証付き 連携アプリケ	電連携アプリケーションインスト- カードリーダー装 ーション インスト	- <sup>ラ</sup> ・× 置 ーラ
インストール対象	ステータス	
アプリケーション	インストール	済み
モデルファイル	インストール	済み
アップデートアプリ	インストール	済み
タッチパネルドライバ	インストール	済み
カードリーダードライバ	インストール	中
	インストール	ログインID登録 閉じる

⑥すべてのインストールが完了すると、下記画面が表示されますので、『OK』ボタンを クリックしてください



⑦本機のディスプレイ設定を行いますので、『OK』ボタンをクリックしてください



※「インストール手順書」は本書となります

⑧ディスプレイ設定画面が起動しますので本機のディスプレイ<sup>※1</sup>をクリックしてください (クリックすると青色になります)

※1 ディスプレイ設定画面は、接続されているディスプレイにより表示が異なりますので解像度が『800×480』のディスプレイが選択されていることをご確認ください

智定	- O X	
ω <i>π</i> -Δ	ディスプレイ	
設定の検索の	ディスプレイの配置を変更する	
9276	下のディスプレイを選択して設定を変更します。ディスプレイを長押し (また は選択) し、ドラッグして位置を変更します。	
D 712761		
40 サウンド		
□ 通知とアクション	1 7	
う 集中モード		
⑦ 電源とスリーブ		
ロ パッテリー	100.07) ((P, Li	
□ 記憶域	明るさと色	本機のディスプレイ
四 タブレットモード	内蔵ディスプレイの明るさを変更する	
目† マルチタスク	2 昭明が赤小した場合/1回るさを自動的に調整する	
白 この PC へのプロジェクション		
※ 共有エクスペリエンス	彼向モート ● オフ	
① クリップボード	夜間モードの設定	1
> リモート デスクトップ	Windows HD Color	
① パージョン情報	上で選択したディスプレイに、HDR や WCG のビデオ、ゲーム、アプリの画 像をより明るく、より鮮やかに表示できます。	
	Windows HD Color 設定	
	拡大縮小とレイアウト	
	テキスト、アプリ、その他の項目のサイズを変更する	
	100%(推定)	
	マンパスフェアルの計幅は2元 ディスプリンイの転換度	
	800 × 480 (推型)	

※ディスプレイの設定が複製になっている場合は、Windows キー+『P』を押下し、 ディスプレイの設定を「拡張」にしてください



⑨同画面で下にスクロールし、『画面の向き』のプルダウンで『縦(反対向き)』をクリック してください



⑩下記確認画面が表示されますので、『変更の維持』ボタンをクリックしてください



①本機のディスプレイをドラッグし、右下になるよう配置し、『適用』ボタンをクリックして ください



12画面右上『×』ボタンをクリックし、設定を終了してください

#### 【アドバイス】

端末でオンライン資格確認以外のアプリケーション(表計算ソフト、文書作成ソフト等)をお使いのお客様 で、端末画面上に表示されているアプリケーション画面で本機のディスプレイ画面が隠れてしまうことを 抑止したい場合は、下図の通り、本機のディスプレイを「左上」に配置することを推奨させて頂きます。 (配置後、『適用』ボタンをクリックしてください。)

ディスプレイ	
ディスプレイの配置を変更する	
下のディスプレイを選択して設定を変更します。ディスプレイを長押し(または選	択) し、ドラッグして位置を変更します。
2 本機のディスプレイ	12011 kèu
	識別 検出

13ログイン ID 登録画面が表示されます

『デバイス名』には自動で値が入力されます(※**変更しないでください**) 『デバイス ID』と『パスワード』には、資格確認端末の『ID』、『パスワード』を入力してく ださい

※デバイス ID とパスワードには別紙「医療機関等向けセットアップ手順書」で作成した 顔認証用アカウントを設定してください

※『表示』ボタンをクリックし続けるとパスワードが表示されます

ログインID登録	画面		x	
オンライン資料	各確認等連携ライブラリ入力情報	6		
デバイス名	Sony FeliCa Port/PaSoRi 3.0	0		
デバイスID				
パスワード			表示	
	[	キャンセル	登録	ੑੑੑੑੑੑੑੑ←──『登録』ボタ

『登録』ボタンをクリックしてください

※『登録』ボタンをクリック時に、ポップアップで「職員は院内の LAN ケーブル接続 状況をご確認ください。【011:ネットワークエラー】」と表示された場合は、資格 確認サーバ側との接続(ネットワーク)状況をご確認ください

<mark>こんなときは、、</mark> ログインJD 登録画面にデバイス名が表示されない場合
オンライン資格確認等連携ライブラリ入力情報
デバイス名 カードリーダ装置は接続されていません ~ テバイスID
キャンセル
<ul> <li>下記内容を上から順にご確認ください</li> <li>・本機と資格確認端末(PC)が付属の USB ケーブルで接続されていることを ご確認ください</li> <li>・ログイン ID 登録画面を『キャンセル』ボタンをクリックし、終了してください インストーラーも『中断』を選択し、一旦キャンセルしてください 再度インストーラーを起動し、ログイン ID 登録を実施してください</li> <li>・それでもデバイス名が表示されない場合、OS を再起動していただき、再度イン ストーラーを起動し、ログイン ID 登録を実施してください</li> </ul>
上記対処を行っても改善されない場合は、ご相談窓口までご連絡ください

④登録が完了すると、下記ポップアップが表示されます



『OK』ボタンをクリックしてください

⑮OS 再起動の確認ポップアップが表示されます

「4.5 アプリケーションソフトの個別設定」の後 OS 再起動を行いますので、ここでは 『後で再起動』ボタンをクリックしてください



※インストーラー画面の『×』ボタンをクリックしてください

#### 4.3 OS の設定確認

OS の設定確認を行います。

- ※OS の種類または PC の種類によっては、該当項目がない、または操作方法が異なる 場合があります
- スクリーンセーバーの設定

デスクトップ画面で右クリック⇒個人用設定⇒ロック画面⇒スクリーンセーバー設定画 面で下記を設定してください

- ・『スクリーンセーバー』を『(なし)』にしてください
- ・『再開時にログオン画面に戻る』のチェックを外してください
- ・設定が完了しましたら、『OK』ボタンをクリックしてください

個人用設定の『×』ボタンをクリックし、閉じてください

②USB 節電モード

『Windows』ボタンを右クリックしてください 表示されるメニューより『デバイスマネージャー』をクリックし、起動してください

アプリと機能(F)	
モビリティ センター(B)	
電源オプション(O)	
イベント ビューアー(V)	
୬ステム(ϒ)	
デバイス マネージャー(M)	4
ネットワーク接続(W)	
ディスクの管理(K)	
コンピューターの管理(G)	
Windows PowerShell(I)	
Windows PowerShell (管理者)(A)	
設定(N)	
エクスプローラー(E)	
検索(S)	
ファイル名を指定して実行(R)	
シャットダウンまたはサインアウト(U)	
デスクトップ(D)	

デバイスマネージャー画面が起動します 『ユニバーサル シリアル バスコントローラー』で『USB ルートハブ(USB3.0)』を 右クリックし、『プロパティ』を選択します

温 デバイスマネージャー	-	×
ファイル(F) 操作(A) 表示(V) ヘルプ(H)		
V 🗄 PC-20180124A001		 ^
> 🔐 DVD/CD-ROM ドライブ		
> 🗘 UCMクライアント		
> 🖷 オーディオの入力および出力		
> === +-#-F		
> 💻 コンピューター		
> 🖷 サウンド、ビデオ、およびゲーム コントローラー		
> 🏣 システムデバイス		
> 🔐 セキュリティデバイス		
> 📑 ソフトウェア コンポーネント		
> 📱 ソフトウェア デバイス		
> 👝 ディスク ドライブ		
> 🤜 ディスプレイ アダプター		
> 🚽 ネットワーク アダプター		
> 🦗 ヒューマン インターフェイス デバイス		
> 📓 ファームウェア		
> 🔲 プロセッサ		
> 🌐 ポート (COM と LPT)		
> 🚺 マウスとそのほかのポインティング デバイス		
> 🛄 EL9-		
Intel(R) USB 3.0 eXtensible Host Controller - 1.0 (Microsoft)		
USB Composite Device		
🏺 USB ルート ハブ (USB 3.0)		
> 💼 印刷キュー		
、 G., 記法は11/kn_5_		~

プロパティの画面が表示されますので、『電源の管理』タブをクリックしてください 『電力の節約のために、コンピューターでこのデバイスの電源をオフできるようにする』 のチェックを外し、『OK』ボタンをクリックしてください



デバイスマネージャーの『×』ボタンをクリックし、閉じてください

③スリープの設定

デスクトップ画面で右クリック⇒ディスプレイ設定⇒電源とスリープの設定画面で下記 を設定してください

・各項目について『(なし)』に設定してください

設定	- 🗆 ×
命 ホーム	電源とスリープ
設定の検索の	画面
システム	次の時間が経過後、ディスブレイの電源を切る(バッテリー駆動時)
□ ディスプレイ	
40) サウンド	
通知とアクション	
♪ 集中モード	スリープ
① 電源とスリーブ	
ロ パッテリー	
🗂 記憶域	
P3 タブレット モード	
目す マルチタスク	電力やパッテリー残量を節約する
日 この PC へのプロジェクション	バッテリーを長持ちさせるには、画面とスリーブの設定で短い時間を選択します。
↓ メ 共有エクスペリエンス	88 v= 20.00
白 クリップボード	(利)建設 上 電源の追加設定
> リモート デスクトップ	

# ④高速スタートアップ設定無効の確認関連設定の『電源の追加設定』をクリックしてください

€ 105		-		×	]
۵ ۳-۵	電源とスリープ				
18定0接奉	零-」やパッテリー 確保を節約する				
927L	PC の使用をやめてからスリーブ状態になるまでの時間を設定します。				
© F12764	PCの電力の飲約に関する評しい情報を確認する				電源の泊加型中
40 992F	関連設定	_	_	_	- 电际00 但加設足
口 通知2700-00	Risoilmiti 🗧				
う 集中モード	質問がありますか?				
也 電源とスリーブ	ヘルプを表示				

電源オプションが表示されますので、『電源ボタンの動作を選択する』をクリックして ください

👕 電源オブション		-		×	
	ネル > ハードウェアとサウンド > 電源オブション	> 0	後常	,Ρ	
コントロールパネルホーム 電源ボタンの動作を選択する	電源プランの選択またはカスタマイズ 電源プランは、コンピューターの電源の使用方法を営用するハー1	「ウェア教授とシステム教室(ディスプレイの早	話きやスリーブ	0 22	
電達ブランD作成	103レクションです。東京フランの計画 パップリメーフ・中空点されるブラン ④ パランス(体現) 自動的にパフォーマンス) 第カス日本(アレースを取ります。		>設定の支更		
③ コンピューターがスリーブ状態になる 時間を変更	○カス9ム プラン		>設定の実更		
	単加プシルの表示				- 電源ボタンの動作
間連項日 Windows モビリティセンター ユーザーアカウント					

システム設定が表示されますので、『現在利用可能ではない設定を変更します』を クリックしてください



「シャットダウン設定」にある『高速スタートアップを有効にする(推奨)』のチェックが 外れていることをご確認ください

11 2.4	Eボタンの定義とパスワード保護の コーアーの電波技巧を用めてきます。このペ	病効化	更は、お思いのすべ	(()電源755	cananas.		
(	220-7.8926270/-082 8.88492470.2220894 3-7.8928962220894 5.0-28022220895	211-7018 211-7018 211-7018 211-7018	0	9 235.3 /046 /046 /046 /046	NET V		三油フタートマップメ
	<ul> <li>- ハイン県で</li> <li>- スター・アップを希効にする(構定)</li> <li>スリーブ</li> <li>- マボンニーと表示されます。</li> <li>- 休止状態</li> <li>電源シェニーと表示されます。</li> <li>- 「日本の事件シェニーと表示されます。</li> <li>- 「ログントの事件シェニーと表示されます。</li> </ul>	a const. Rec	else Genta	84. Billiot			周速スクートプラク 有効にする(推奨)

※『高速スタートアップを有効にする(推奨)』にチェックが付いていた場合はクリック し、チェックを外して『変更の保存』をクリックしてください



電源オプションの『×』ボタンをクリックし、閉じてください

設定の『×』ボタンをクリックし、閉じてください

4.4 ランタイムソフトのインストール

本機のアプリケーションソフトの動作に必要なランタイムソフトは、付属のDVDに収録さ れていますのでご準備ください。

- ※資格確認端末に DVD ドライブが内蔵されていない場合は、別途、お客様自身で DVD ドライブをご準備ください
- ※ランタイムソフトは下記サイトより直接ダウンロードしていただくことも可能です ・Visual Studio 2013 の Visual C++ 再頒布可能パッケージ <u>https://www.microsoft.com/ja-jp/download/details.aspx?id=40784</u> ⇒ファイル名「vcredist\_x64.exe」
  - ・Visual Studio 2015 の Visual C++ 再頒布可能パッケージ <u>https://www.microsoft.com/ja-jp/download/details.aspx?id=48145</u> ⇒ファイル名「vc\_redist.x64.exe」

①資格確認端末のDVDドライブを開けて、ディスクトレイに付属のDVDをセットして DVDドライブを閉じてください

②Windows キー+『E』でエクスプローラを起動し、DVD ドライブを選択して ください

 ③DVDドライブの直下に配置されております下記インストーラーを実行し、ランタイム ソフトをインストールしてください
 ※I、IIの両方をインストールしてください

I.Visual Studio 2013 の Visual C++ 再頒布可能パッケージ ⇒ファイル名「vcredist\_x64.exe」

II. Visual Studio 2015 の Visual C++ 再頒布可能パッケージ ⇒ファイル名「vc\_redist.x64.exe」

注意) Windows 11 Pro をお使いの場合 付属の DVD メディアに収納されているランタイムソフトを使用せずに、以下から最新のもの をダウンロードして導入願います。

- ・Visual Studio 2013 の Visual C++ 再頒布可能パッケージ https://aka.ms/highdpimfc2013x64enu ⇒ファイル名「vcredist\_x64.exe」
- ・Visual Studio 2015 の Visual C++ 再頒布可能パッケージ https://aka.ms/vs/17/release/vc\_redist.x64.exe ⇒ファイル名「VC\_redist.x64.exe」

#### 4.5 アプリケーションソフトの個別設定

アプリケーションソフトの個別設定(本機の画面上に表示されるメッセージの変更)を行います。

Windows のエクスプローラから「C:¥FaceAuthReader¥bin¥」フォルダの 「FaceAuthReaderSettingTool.exe」(メッセージ編集アプリ)をダブルクリック で起動し、施設名(病院名や薬局名など)を変更してください。

※下記図に表示されたメッセージは実際とは異なる場合があります

※「一行最大文字数(全角)」、「一行最大文字数(半角)」は登録可能な最大文字数の目 安となっております

登録結果(表示)は必ず端末上でご確認ください

①下記メッセージ編集画面が起動します

P	新対象	画面番号	画面名	メッセージ(改行する場所には「Win」を入力してください)	一行最大文字数(全角)	一行最大文字號(半角)	入力可能行数	設定済みメッセージを表
		1	初期重面	○×○×○×○×○×¥n○×○×○×○×病院	30	60	3	設定済みメッセージを表
		10	確認完了	カードを取り出して¥n待合室でお待ちください	26	52	2	設定済みメッセージを表
		13	提供完了	カードを取り出して¥n待合室でお待ちください	26	52	2	設定済みメッセージを表
		14	終了	カードを取り出して待合室でお待ちください	26	52	2	設定済みメッセージを表
		15	有効期限失効	カードを取り出して受付窓口にお越しください	60	120	4	設定済みメッセージを書
		16	パスワードロック	カードを取り出して受付窓口にお越しください	60	120	4	設定済みメッセージを表
		21	確認失敗	カードを取り出して受付窓口にお越しください	60	120	4	設定済みメッセージを書
		22	確認中止	カードを取り出して¥n受付窓口にお越しください	26	52	2	該定済みメッセージを表
		26	保険証登録失敗	カードを取り出して受付窓口にお越しください	26	52	2	設定済みメッセージを表
		27	提供完了	カードを取り出して待合室でお待ちください	26	52	2	設定済みメッセージを表

#### ②更新対象にチェックを入れてください

更明念	画面番号	画面名	メッセージ(改行する場所には「Win」を入力してください)	一行最大文字数(全角)	一行最大文字数(半角)	入力可能行数	設定済みメッセージを
	1	277其月1回100	○×○×○×○×○×¥n○×○×○×○×病院	30	60	3	設定済みメッセージを
Y	10	確認完了	カードを取り出してWn待合室でお待ちください	26	52	2	設定済みメッセージを
	13	握供完了	カードを取り出して¥n待合室でお待ちください	26	52	2	設定済みメッセージを
	14	終了	カードを取り出して待合室でお待ちください	26	52	2	設定済みメッセージを
	15	有効期限失効	カードを取り出して受付窓口にお越しください	60	120	4	設定済みメッセージを
	16	パスワードロック	カードを取り出して受付窓口にお越しください	60	120	4	設定済みメッセージを
	21	確認失敗	カードを取り出して受付窓口にお越しください	60	120	4	設定済みメッセージ
	22	確認中止	カードを取り出してYn受付窓口にお越しください	26	52	2	該定済みメッセージ
	26	保険証登録失敗	カードを取り出して受付窓口にお越しください	26	52	2	設定済みメッセージ
	27	提供完了	カードを取り出して待合室でお待ちください	26	52	2	設定済みメッセージ

③メッセージにカーソルを合わせ、文字列を変更後、『登録』ボタンをクリックしてください

TaceMutimeaderSetting100
--------------------------

1 10 13	初期面面	Panasonic病院	30	60	3	設定済みメッセージを表
13	and Then an	<ul> <li>Indefinition (International Internation (International International Internationa International International International International Inter</li></ul>				
13		C014-01/CC01	26	52	2	設定済みメッセージを表
	提供完了	カードを取り出してい待合室でお待ちください	26	52	2	設定済みメッセージを表
14	終了	カードを取り出して待合室でお待ちください	26	52	2	設定済みメッセージを表
15	有効期限失効	カードを取り出して受付窓口にお越しください	60	120	4	設定済みメッセージを表
16	パスワードロック	カードを取り出して受付窓口にお越しください	60	120	4	設定済みメッセージを表
21	確認失敗	カードを取り出して受付窓口にお越しください	60	120	4	設定済みメッセージを表
22	確認中止	カードを取り出していの受付窓口にお越しください	26	52	2	設定済みメッセージを表
26	保険証登録失数	カードを取り出して受付窓口にお越しください	26	52	2	設定済みメッセージを表
27	提供完了	カードを取り出して待合室でお待ちください	26	52	2	設定済みメッセージを表
						M

※その他のメッセージは適宜修正してください

④修正が終わりましたら、画面右上の『×』ボタンをクリックしてください

iメッセージ編	ж.						
更新対象	画面番号	画面名	メッセージ(改行する場所には「¥n」を入力してください)	一行最大文字数(全角)	一行最大文字数(半角)	入力可能行数	設定済みメッセージを表示
	1	初期画面	Panasonic睛院	30	60	3	設定済みメッセージを表示
	10	確認完了	カードを取り出して¥n待合室でお待ちください	26	52	2	設定済みメッセージを表示
	13	提供完了	カードを取り出して¥n待合室でお待ちください	26	52	2	設定済みメッセージを表示
	14	終了	カードを取り出して待合室でお待ちください	26	52	2	設定済みメッセージを表示
	15	有効期限失効	カードを取り出して受付窓口にお越しください	60	120	4	設定済みメッセージを表示
	16	パスワードロック	カードを取り出して受付窓口にお越しください	60	120	4	設定済みメッセージを表示
	21	確認失敗	カードを取り出して受付窓口にお越しください	60	120	4	設定済みメッセージを表示
	22	確認中止	カードを取り出してYn受付窓口にお越しください	26	52	2	設定済みメッセージを表示
	26	保険証登録失敗	カードを取り出して受付窓口にお越しください	26	52	2	設定済みメッセージを表示
	27	提供完了	カードを取り出して待合室でお待ちください	26	52	2	設定済みメッセージを表示

⑤『終了確認』画面が表示されますので『PC 再起動』ボタンをクリックしてください



アプリケーションソフトのインストール手順についての説明は、以上となります。

※引き続き、以降の章をご確認いただきアプリケーションソフトの動作確認を実施してくだ さい

※動作確認の中で、マイナンバーカードを使用した確認手順があります 事前にマイナンバーカードをご準備ください

## 4.6 アプリケーションソフトの動作確認

アプリケーションソフトの動作確認を行います。 以下、APP Ver X.X.X.X.9の画面で説明致します。

※前項「4.5 アプリケーションソフトの個別設定」手順にて PC が再起動されましたら、 OS のログインを行ってください

①OS ログイン後、自動的にアプリケーションソフト(下図)が起動します





資格確認端末側(管理画面)





②管理画面で『状態:』が『待機中』になったら、本機の画面の施設名(下図の丸枠)が 「4.5 アプリケーションソフトの個別設定」で設定した内容になっていることをご 確認ください /

〇×〇×〇×〇×〇× 〇×〇×〇×〇×〇× 〇×〇×〇×〇× 病院	
マイナンバーカードを 置いてください	顔認証付きカードリーダーアプリ管理画面 モード: 魚人運転
	状態: 使用中 70707009-8 顔認証: <u>最</u> 初化 App Ver: 23.1.14.9 終了 XC-STRU-MN
太機側	資格確認端末側(管理画面)

③本機のカード置台にマイナンバーカードを置いてください

(マイナンバーカードはケースから取り出し、顔写真面を上にして本機カード置台に 置いてください)



本機側

資格確認端末側(管理画面)

④管理画面で『状態:』が『使用中』、本機に上記画面が表示されましたら動作確認は終了 です(マイナンバーカードを取り出してください)

※動作確認中に、ポップアップで「職員は院内の LAN ケーブル接続状況を確認してくだ さい。【011:ネットワークエラー】」と表示された場合は、資格確認サーバ側との接続 (ネットワーク)状況をご確認ください

## 5 管理画面について

アプリケーションソフトを起動すると、資格確認端末側の画面に表示される管理画面の 表示項目、および表示内容について説明します。

## 5.1 管理画面の表示項目について

	顔認証付きカードリーダーアプリ管理画面			
	1 E-F:	無人運転		
	② 状態:	使用中	クリアスクリーンツール	
	③ 顔認証:		最小化	8
(4) App	Ver. 2.3.1.1.4.9		終了	6
XC-S	TFR1J-MN			

番号	項目	説明
1	モード	現在の運転モードが表示されます(→5.1.1 参照)
2	状態	システムの状態が表示されます(→5.1.2 参照)
3	顔認証	顔認証結果が表示されます
4	App Ver.	現在のアプリケーションソフトのバージョン情報を表示します
5	メッセージ欄	障害発生時にメッセージを表示します
6	終了ボタン	アプリケーションソフトを終了時にクリックします ※状態が「待機中」時のみクリックできます
Ø	クリアスクリー ンツールボタン	クリアスクリーンツール使用時にクリックします クリアスクリーンツールを使用される場合は、事前に巻末の付 録 A を参照し、インストールしてください ※APP Ver.X.X.X.X.8 以降で表示されるボタンです
8	最小化ボタン	管理画面を最小化時にクリックします ※APP Ver.X.X.X.X.8 以降で表示されるボタンです

### 5.1.1 アプリケーションソフトの運転モードについて

アプリケーションソフトの運転モードは以下の通りとなります。

運転モード	説明
無人運転	カード読み取り、顔認証/パスワード認証を行う
PIN 認証固定	パスワード認証のみ行う
目視確認	目視で本人確認し、カード読み取りのみ行う

※運転モードの切り替え方法については別紙「操作マニュアル」資格確認(一般利用者編)」 を参照してください

#### 5.1.2 アプリケーションソフトの状態について

アプリケーションソフトの状態は以下の通りとなります。

状態	説明
起動中	アプリケーションソフト起動後、待機画面が表示されるまでの状態
待機中	待機画面を表示している状態
使用中	マイナンバーカードを検知してから、カードが取り外されるまでの 状態
終了中	終了ボタンが押されている状態
システムエラー	顔認証ができない状態 (運転モード切り替えにより、運用継続可能)→5.1.1 参照
ネットワークエラー	運用継続不可能な状態 ※社会保険診療報酬支払基金から提供される 別紙「トラブルシューティング編」を参照して対処して ください

## 6 アプリケーションソフトの起動と終了

アプリケーションソフトの起動と終了方法について説明します。

※アプリケーションソフトは OS 起動時に自動で起動されますので、通常はデスクトップ画 面上からのアプリケーションソフト起動操作(→6.1 参照)は不要です

#### 6.1 アプリケーションソフトの起動方法について

①Windowsのデスクトップ画面で、アプリケーションソフトを起動するアイコン(ショート カット)をダブルクリックしてください



②下記確認画面が表示されたら『はい』ボタンをクリックしてください



## 6.2 アプリケーションソフトの終了方法について

 顔認証付きカードリーダーアプリ管理画面

 モード:
 無、運転

 状態:
 待機中

 双b
 クリアスクリーンサール

 顔認証:
 日小化

 App Ver. 2.3.1.1.4.9
 終了

 XC-STFR1J-MN

①管理画面の『終了』ボタンをクリックしてください

#### 7 アプリケーションソフトのアンインストール

資格確認端末にインストールされた XC-STFR1J-MN 用のアプリケーションソフトを アンインストールする手順について説明します。 (XC-STFR2J-MN 用のアプリケーションソフトのアンインストール手順→7.2参照)

使用するファイルは、付属のDVDに収録されていますのでご準備ください。

※資格確認端末に DVD ドライブが内蔵されていない場合は、別途、お客様自身で DVD ドライブをご準備ください

#### 7.1 XC-STFR1J-MN 用アプリケーションソフトのアンインストールについて

※アプリケーションソフト Ver2.3.x.1.6.22 以降の場合、最初に付録.B の手順を実施ください。

- ①資格確認端末のCD/DVDドライブを開けて、ディスクトレイに付属のDVDをセットし CD/DVDドライブを閉じてください
- ②Windows キー+『E』でエクスプローラを起動し、CD/DVD ドライブを選択してくだ さい
- ③「アプリケーションソフト」のフォルダをクリックし、配下に配置されているファイル 『uninstall\_XC-STFR1J-MN.bat』をダブルクリックしてください

下記確認画面が表示されたら『はい』ボタンをクリックしてください

	ユーザ-アカウント制御 このアプリがデバイスに変更を加えることを許可します か?	
	<sup>©N</sup> - Windows ユマンド ブロセッサ	
『はい』ボタン	確認済みの発行元: Microsoft Wind 詳細を表示	dows
$\overline{A}$	はい	いいえ

④ポップアップが表示されるので、画面の指示に従ってください



### 7.2 XC-STFR2J-MN 用アプリケーションソフトのアンインストールについて

※アプリケーションソフト Ver2.3.x.1.6.22 以降の場合、最初に付録.B の手順を実施ください。

- ①資格確認端末のCD/DVDドライブを開けて、ディスクトレイに付属のDVDをセットし CD/DVDドライブを閉じてください
- ②Windows キー+『E』でエクスプローラを起動し、CD/DVD ドライブを選択してくだ さい
- ③「アプリケーションソフト」のフォルダをクリックし、配下に配置されているファイル 『uninstall\_XC-STFR2J-MN.bat』をダブルクリックしてください

下記確認画面が表示されたら『はい』ボタンをクリックしてください

	ューザー アカウント制御 このアプリがデバイスに変更 か?	× を加えることを許可します
『はい』ボタン	Windows コマンド プ 確認済みの発行元: Microsoft Win 詳細を表示	ロセッサ dows
	はい	いいえ

④ポップアップが表示されるので、画面の指示に従ってください



## 8 ログイン ID(顔認証用アカウント)の切り替え手順について

下記、メーカーサイト(顔認証付きカードリーダー)の URL にアクセスしていただき、 『関連資料のダウンロード』より別紙マニュアルを参照してください。

メーカーサイトの URL

https://biz.panasonic.com/jp-ja/products-services\_onlineinfo

『ログイン ID(顔認証用アカウント)の切り替え手順書』をクリックし、参照してください。

#### 9 故障かな!?

顔認証付きカードリーダーに異常が発生した場合、その症状を確認し、以下に示す症状別の 対処を実施してください。

<sup>※</sup>管理画面のメッセージ欄にエラー内容が表示されている場合は、社会保険診療報酬支払 基金から提供される別紙「トラブルシューティング編」を参照し、対処してください

症状	考えられる原因	対処方法
	・アプリケーションソフトを起 動していない	・アプリケーションソフトを起動 させてください(→6.1 参照)
	・ACアダプターに電源コード が接続されていない	・ACアダプターに電源コードを 接続してください(→3.3 参照)
	・電源コードがコンセントに接 続されていない	・電源コードをコンセントに接続 してください(→3.3 参照)
画面が表示されない	・USB ケーブルが接続されて いない	・付属の USB ケーブルを使って 接続してください(→3.3 参照)
	・電源や通信が一時的に途切 れた	・アプリケーションソフトを起動 させてください(→6.1 参照)
	・ディスプレイの電源がきれて いる、または PC がスリープし ている	・電源とスリープ設定について ご確認ください(→4.3 参照)
	・本人のマイナンバーカードを 置いていない	・本人のマイナンバーカードを置 いてください
	・マイナンバーカードがケース に入った状態になっている	・マイナンバーカードをケースか ら取り出し、カード単体でカード 置台に置いてください
本入確認かできない	・顔写真のない裏側を上にし て置いている	・顔写真面を上にした状態でカ ード置台に置いてください
	・顔認証カメラに近づき過ぎ ている、または離れ過ぎてい る	・画面の枠内に顔が収まるよう にしてください

症状	考えられる原因	対処方法
本人確認ができない	・写真が不鮮明、マスクを深く 着用しているなどで顔の特徴 が十分にとれていない	・マスクを外してから再度実施し てください
顔認証できない	・顔認証付きカードリーダーで の顔撮影時の条件 顔、環境 が満たされていない	・以下のときは、顔認証が失敗 する場合があります 【顔撮影時の条件】 - マスクやサングラスの種類や その着用方法が、顔認証に適し ていない - 顔の照度が 100 lx 未満であ る - 顔の一部に影がある - 逆光になっている - 顔がカメラの枠内に収まって いない
	・カメラのレンズが汚れている	・カメラの場所をご確認のうえ、 お手入れを行ってください ※カメラの場所→2.1 参照 ※お手入れ方法→10 参照
	・本機を複数台設置している 場合	・顔認証カメラが向かい合わせ にならないよう設置して、再度 ご確認ください
	・カメラに近づき過ぎている	・カメラから少し離れて再度実 施してください

※管理画面にエラーコードが表示されておらず、かつ上記対処を行っても改善されない場合 は、ご相談窓口までご連絡ください 10 お手入れ

- ●お手入れをするときは、必ず顔認証付きカードリーダーのアプリケーションソフトを終了 させたうえで、電源プラグと USB ケーブルを抜いた状態で行ってください。
- ●顔認証カメラ、タッチパネル付きディスプレイ、のぞき見防止フィルターが汚れた場合は、 柔らかい乾いた布で軽くふき取ってください。
- ●顔認証カメラ、タッチパネル付きディスプレイ、のぞき見防止フィルター以外の汚れは、水にひたした布をよく絞ってから汚れをふき取り、そのあと、乾いた布で軽くふき取ってください。
- ●ベンジン、シンナー、アルコール、台所洗剤などの溶剤は、本体、または顔認証カメラ、タッ チパネル付きディスプレイ、のぞき見防止フィルターが変質するおそれがありますので使 用しないでください。

## 11 ソフトウェアライセンス情報について

- ●本製品のアプリケーションソフトには、以下のオープンソースソフトウェア(以下、OSS) を使用しています。
  - ・ Apache License 2.0 に基づき提供されるソフトウェア
  - Simplified BSD License(The 2-Clause BSD License) に基づき提供されるソフトウェア
  - New BSD License (The 3-Clause BSD License) に基づき提供されるソ フトウェア
  - ・ The MIT License に基づき提供されるソフトウェア
  - GNU Lesser General Public License v3.0(LGPL)に基づき提供されるソフトウェア
- ●各 OSS のライセンス文は、付属 DVD 内の以下のファイルでご確認いただけます。
  - OSS\_License.txt
- ●本アプリケーションソフトに含まれております GPL または LGPL のオープンソースソフトウェアは、GPL または LGPL の条件により、ソースコードの入手、再配布の権利があります。
- ●製品発売から少なくとも3年間、以下の問い合わせ先にお問い合わせされた方に、配布に要する実費をご負担いただくことを条件として、機器による読み取りが可能なLGPLが適用されるソースコードの複製物を提供致しますので、ご相談窓口までご連絡ください。
- ●ソースコードの内容等についてのご質問はお答えできませんので、あらかじめご了承く ださい。
- ●本製品で使用するソニーイメージングプロダクツ&ソリューション株式会社のドライバソフトウェアの使用許諾契約については、付属 DVD 内の以下のファイルでご確認いただけます。
  - ・ SONY 製デバイスドライバの使用許諾契約.pdf
  - ・Microsoft とそのロゴ、Windows、Windows ロゴは、米国 Microsoft Cor poration の米国およびその他の国における登録商標です。
  - ・その他、本文中に記載の各会社名、各製品名は各社の商標または登録商標です。

#### 付録 A:クリアスクリーンツールの機能について

クリアスクリーンツール(以下、ツール)の機能概要

PC の無操作状態が規定時間を超えると、PC に接続されているモニタ画面をクリアスクリーンで覆います。<sup>※1</sup>

クリアスクリーン表示までの無操作時間は別途設定(「A-2 ツールの設定方法について」 参照)できます。

ログオン中のユーザーパスワードでクリアスクリーンを解除します。※2

※1 顔認証付きカードリーダー端末の画面は覆いません

※2 ログオン中のユーザー以外での解除はできません

#### A-1 ツールのインストール(自動起動設定)について

本ツールを再インストール(またはアップデート)される際は、必ず本ツールを一度アンイン ストールしてからインストールしてください。 (ツールのアンインストール手順は「A-6 ツールのアンインストール」参照)

①「C:¥FaceAuthReader¥bin」の配下に配置されている「ClearScreen.zip」 を選択し、右クリック

※アプリケーションソフト「XC-STFR2J-MN」がインストールされている場合、 「ClearScreen.zip」は「C:¥FaceAuthReader2¥bin」配下に配置されています

②メニューから「すべて展開」を選択してください

🔒 > PC > ローカル ディスク (C:) > FaceAuthReader > bin					
名前 図 AForge.Video.dll	種類 アノリケーション孤張	サイズ 21 KB	更新日 2021/02		
AForge.video.xml  AForge.xml  AForge.xml	XML ドキュメント XML ドキュメント 登録エントリ	53 KB 77 KB 10 KB	2021/02 2021/02 2021/02		
CameraDAO.dll	アプリケーション拡張	23 KB	2021/02		
ConnectionProcess.exe ConnectionProcess.exe.config	開く(O) 新しいウィンドウで開く(E)	13 KB	2021/04		
DEEPFACE.ini	すべて展開( <u>」</u> ) スタート メニューにピン留めする				

③「展開先の選択とファイルの展開」より、展開先のフォルダを指定し、『展開』ボタンを クリックしてください

展開先の選択とファイルの展開	
ファイルを下のフォルダーに展開する(F):	
C:¥FaceAuthReader¥bin¥ClearScreen	参照(R)
✓ 完了時に展開されたファイルを表示する(H)	
	展開(E) キャンセル

④展開したフォルダより「InstallCS.bat」をダブルクリックで実行してください

名前 ^	種類
ClearScreen	ファイル フォルダー
lnstallCS.bat	Windows バッチ ファイル

※次回 Windows ログイン時より、自動でアプリケーションが実行されます (アプリケーションのインストールを実行した Windows ユーザーアカウントのみ 有効となります)

※自動起動停止の手順は「A-5 自動起動を停止する方法」参照

## A-2 ツールの設定方法について

アプリケーションソフトが使用する設定ファイル(Config.xml)を編集します。 設定ファイルは「C:¥FaceAuthReader¥ClearScreen<sup>※1</sup>」に配置されています。

※1「C:¥FaceAuthReader¥ClearScreen」フォルダ配下

	PC > Windows (C:) > FaceAuthReader > ClearScreen			
	名前	種類	更新	
	📧 ClearScreen.exe	アプリケーション	2021	
	🗄 ClearScreen.exe.config	CONFIG ファイル	2021	
	ClearScreen-shortcut	ショートカット	2021	
	📽 Config.xml	XML ドキュメント	2021	
LT.	🔳 default.jpg	JPG ファイル	2021	
	mkshortcut.ps1	Windows PowerSh	2021	
	🖹 ToolSetting.xml	XML ドキュメント	2021	

設定ファイルでは、ユーザーごとの動作をカスタマイズできます。 変更した設定値を有効にするには、ツールを再起動<sup>※2</sup>してください。 ※2 再起動方法は以降で説明致します

タグ名	デフォルト値※	説明
Timeout	300	無操作状態になってからクリアスクリーン表示までの時間(秒)を指定します の以下の数値を指定した場合、クリアスクリーン機能は 無効となります
BackGroudImage	.¥default.jpg	クリアスクリーン画面の背景画像のファイルパスを、ツー ルからの相対パスまたは絶対パスで設定します 存在しないファイルパスや、画像として表示できないデ ータであった場合は、背景画像は何も表示されません <指定可能な画像ファイル形式> JPEG、BMP、TIFF、PNG、ICO
FontSize	18	クリアスクリーン画面の文字サイズを指定します 10~54pt の範囲で指定してください

※デフォルト値は、指定範囲外の値や、数値データに文字を指定した場合などに使用されます

<?xml version="1.0"?> <ConfigStruct xmlns:xsi="http://www.w3.org/2001/XMLSchema-instance" xmlns:xsd="http://www.w3.org/2001/XMLSchema"> <!-- 無操作状態からクリアスクリーン表示までの時間の設定(初期値は 300 秒) --> <Timeout>300</Timeout> <!-- クリアスクリーン画面の背景画像の設定(初期値は、¥default.jpg) --> <BackGroudImage> .¥default.jpg </BackGroudImage> <!-- クリアスクリーン画面の文字サイズの設定(文字サイズは 10~54pt まで指定可能、初期 値は 18pt) --> <FontSize>18</FontSize> </ConfigStruct>

※同じフォルダにある ToolSetting.xml は本アプリの動作設定ですので、編集しないで ください

Timeout 値についてはクリアスクリーンツール設定画面から設定することもできます。 設定画面を開くには、顔認証付きカードリーダーアプリ管理画面から『クリアスクリーン ツール』ボタンをクリックしてください。

顔認証付きカードリーダーアプリ管理画面			
モード:	無人運転		
状態:	<b>待機中</b> クリアスクリーンツール		
顔認証:	最小化		
App Ver. 2.3.1.1.4.9	終了		
XC-STFR1J-MN			

設定画面で Timeout(秒)の値を入力し、『適用』ボタンをクリックすることで上記設定 ファイル(Comfig.xml)の Timeout 値を変更することができます。 変更した設定値を有効にするには、ツールを再起動してください。

Timeout(秒):	300	
無操作状態からクリン	アスクリーン表示。	までの時間(秒)

設定画面の『ツール起動』ボタンをクリックすると、ツールが再起動します。

Timeout(秒):	300	
無操作状態からクリフ	アスクリーン表示まで	の時間(秒)
適用 ツール	し起動	閉じる

A-3 ロック解除方法について

無操作時間が一定時間(ユーザー設定ファイルで指定された Timeout 値)を超えると、 下記のようなクリアスクリーン(下記図例は default.jpg)が表示されます。 ※顔認証付きカードリーダー端末以外のサブディスプレイが接続されている場合、サブ ディスプレイ側にもクリアスクリーン(パスワード入力なし)画面が表示されます



ここでは、クリアスクリーンのロック解除方法について説明します。

プライマリモニタにパスワード入力欄が表示されますので、ユーザー名の欄に表示されてい るユーザー名のログオンパスワードを入力し、ロック解除ボタンをクリックしてください。 ※パスワード未設定のユーザーの場合は、空欄のままロック解除ボタンをクリックして ください



※ユーザー名は変更できません



ロック解除に失敗しました

※パスワードが間違っている場合は、上記メッセージが表示されます

A-4 ツールの起動・終了方法について

ツールを手動で起動、終了する方法について説明します。

#### A-4.1 ツールの起動方法

ツールを起動するには、顔認証付きカードリーダーアプリ管理画面から『クリアスクリーン ツール』ボタンをクリックしてください。

顔認証付きカードリーダーアプリ管理画面			
€-ド:	無人運転		
状態:	<b>待機中</b> クリアスクリーンツール		
顔認証:	最小化		
App Ver. 2.3.1.1.4.9	終了		
XC-STFR1J-MN			

設定画面の『ツール起動』ボタンをクリックすることで、ツールを起動することができます。 ※再起動手順も同様となります

Timeout(秒):	300	
無操作状態からクリ	パメクリーン表示さ	た(の時间(秒)
無操作状態からクリ	パスクリーン表示す	く (*の時间(松)

#### A-4.2 ツールの終了方法

ツールを終了するにはタスクマネージャーからアプリ終了を実行してください。

①クリアスクリーン非表示時に、『Ctrl』+『Alt』+『Del』キーを押下し、タスクマネージャーを選択、表示してください

②「バックグラウンドプロセス」の一覧から「ClearScreen」を選択してください

③『タスクの終了』ボタンをクリックしてください



### A-5 自動起動を停止する方法について

本アプリの自動起動を停止させる場合は、Windowsのスタートアップからツール起動のショートカットを削除してください。

スタートアップフォルダを表示してください

エクスプローラのアドレスバーに「shell:startup」と入力し、『Enter』キーをクリッ クしてください

🐂   🛃 📕 =   エクスプローラー		
ファイル ホーム 共有 表示		
← → × ↑ 🖈 shell:startup	~	→ ×
🖈 クイック アクセス	^ ∨ よく使用するフォルダー (16)	
🔜 デスクトップ	デスクトップ	
🖊 ダウンロード	*	
■ ドキュメント	*	

②「ClearScreen-shortcut」を削除してください

	N B 9800		
	« Roaming > Microsoft	> Windows > スタートン	メニュー > プログラム > スタートアップ
^	名前	^	種類
	ElearScreen-shortco	ut	ショートカット

- ①事前に「A-5 自動起動を停止する方法」をご確認いただき、記載されている手順を 実施してください
- ②『ClearScreen.exe』が格納されているフォルダ(ClearScreen)ごと削除して ください

PC > Windows (C:) > FaceAuthReader >				
名前	^	種類	更	
application_log	9	ファイル フォルダー	20	
📕 backup	📙 backup			
📜 bin		ファイル フォルダー	20	
ClearScreen	闘<(∩)		ſ	
📜 config	新しいウィンドウで閉く	(F)		
📜 faceauthlib		.(L)	(	
install_log	ショートカットの作成(S	5)		
📜 model	削除(D)			
monitoring	名前の変更(M)			
📕 share	プロパティ(R)		-	
📕 StartFar	70777(1)			

- ※「A-5 自動起動を停止する方法」を実施しなかった場合、OS 起動時に下記のような エラーが表示される場合があります
  - その場合は『はい』ボタンをクリックしてください

ショートカ	שיא דב- X	
	このショートカットは、リンク先の 'ClearScreen.exe' が変更または移動 されているので、正しく機能しません。	
	このショートカットを削除しますか?	
	(はい(Y) いいえ(N)	

※アプリケーションソフトをアンインストールする際も、必ず上記手順にて本ツールを アンインストール後、実施してください クリアスクリーンツールに異常が発生した場合、その症状を確認し、以下に示す症状別の 対処を実施してください。



#### 付録 B:アプリケーションをアンインストールする前に

ご使用の資格確認端末(PC)から Ver. 2.3.x.1.6.22 以降のアプリケーションをアンイン ストールする場合、顔認証付きカードリーダー画面監視ツールを先にアンインストールして頂く 必要があります。

アンインストールは、以下の手順になります。

顔認証付きカードリーダー画面監視ツールのアンインストールの実施

手順1/3:タスクスケジューラより関連項目の削除(2か所) 手順2/3:タスクマネージャーより関連項目の停止(1か所) 手順3/3:アプリと機能より、「顔認証付きカードリーダー画面監視ツール」のアンインストール

<u>手順1 タスクスケジューラより関連項目の削除(2か所)</u>

・「タスクスケジューラ」を検索して起動する(図 B1)

・「タスクスケジューラ」にて、"Panasonic"を選択する (図 B2)

・「AppWindowMove 停止」と「AppWindowMove 起動」を選択し、右クリックのコマン ド表示から削除を選択し、2項目を削除する(図 B2)



図 B1

<ul> <li>④ タスク スケジューラ</li> <li>ファイル(F) 操作(A) 表示(V)</li> <li>◆ ◆ 2 〒 2 〒</li> </ul>	ヘルプ(H)						
🕑 タスク スケジューラ (ローカル)	名前	状態	トリガー		次回の実行時刻	前回の実行時刻	前回の実行結果
<ul> <li></li></ul>	AppWindowMove等止	準備完了	2023/09/01	0.00 に起動		1999/11/30 0:00:00	タスクはまだ実行されていません。(0s
Paparopic	④ AppWindowMove起動	実行す	ଅ(R)	の定義	2024/04/04 13:31:21	2024/04/04 13:30:21	この操作を正しく終了しました。(0x0)
	FaceAuthReader	終了(E 無効(D 削除(D	) n	-のログオン時		1999/11/30 0:00:00	タスクはまだ実行されていません。(Ox
	<						>
			図E	32			

#### 手順2 タスクマネージャーより関連項目の停止(1か所)

・「タスクマネージャー」を起動する (図 B4)

※起動方法:【Alt】キー+【Ctrl】キー+【Delete】キーを同時に押して、[タスク マネージャー]を選択する ※表示が「簡易表示」(図 B3)となっている場合は、「詳細」に切り替えます(図 B3、〇部で切り替えます)

・「タスクマネージャー」の"プロセス"タブを選択し、実行中のタスクの一覧より "AppWindowMove"を選択し(図 B5)、「タスクの終了」ボタン を押下する(図 B3、□部の ボタン)

(※「タスクマネージャー」にて AppWindowMove が確認できない場合は起動していないため、手順3/3 に進む)



#### 手順3 アプリと機能より、「顔認証付きカードリーダー画面監視ツール」のアンインストール

・Windows 設定画面を起動する(図 B6)

・設定画面から、「アプリ」を選択(図 B7)

・アプリと機能の箇所から、「顔認証付きカードリーダー画面監視ツール」を選択し、アンイスト ールを選択する(図 B8)











図 B6

図 B8



症状	対処方法	
「以下のようなウィンド ウが表示される」 または 「以下のようなポップア ップが表示される」	Windows Script Host     ×       この     スクリプト ファイル "CXFaceAuthReader2¥AppWindowMove¥startChecker.vbs" が見つ かりません。       「付録 B:アプリケーションをアンインストールする前に」の手順 1~3を実施してください。	

使い方・お手入れ・修理などのご相談窓口
電話 <sup>フリー</sup> ダイヤル <b>証</b> 。0120-878-400 メール face_cr@ml.jp.panasonic.com
※携帯電話からもご利用になれます。 ※発信者番号通知のご協力をお願い致します。 非通知に設定されている場合は 「186-0120-878-400」におかけください。
9 時~17 時 30 分 (土日、祝日、年末年始、当社指定の休日は除く)

【ご相談窓口におけるお客様の個人情報のお取り扱いについて】

パナソニックコネクト株式会社は、お客様の個人情報をご相談対応や修理対応などに利用 させていただき、ご相談内容は録音させていただきます。

また、折り返し電話をさせていただくときのために発信者番号を通知いただいております。 なお、個人情報を適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除 き、第三者に開示・提供致しません。個人情報に関するお問い合わせは、ご相談いただきま した窓口にご連絡ください。

## パナソニック コネクト株式会社

〒104-0061 東京都中央区銀座八丁目21番1号

 $\ensuremath{\mathbb{C}}$  Panasonic Connect Co., Ltd. 2022